



# わが東中

校訓…共に羽ばたく

能代市立能代東中学校  
校報第 18 号  
令和 5 年 1 月 19 日  
文責：平澤秀樹

## 冬休み明け集会

1月16日(月)冬休み明け集会が行われ、後期後半がスタートしました。今年度を締めくくる大事な時期となりました。

生徒代表であいさつした1年生の高橋潤太さんは、冬休み明けに頑張りたいこととして、「新1年生を迎えるための準備として、任された仕事は言われた通りにこなすだけではなく、自分で考えて行えるようになりたい」と述べ、「学



習面でも生活面でも一年間の締めくくりをしっかりとしたい」と抱負を語っていました。

また、生徒会代表であいさつをした鎌田和奏さんは、「1年生は新入生を迎えるための準備の時期であり、2年生は東中の代表として頑張るための準備の時期、3年生は受験に向けてラストスパートの時期である」と述べ、それぞれの学年がしっかりと目標に向かって頑張ることを呼びかけていまし



た。

校長からは、「今という時間の重なりが未来につながる。今という時間を誠実に生きることが大切である。今をいい加減に生きていると、未来もいい加減の延長戦でしかない。」という話をしました。後期後半、一年間の締めくくりに「めあて」をもって充実した生活を送ってほしいです。

## 活躍

全日本アンサンブルコンテスト第45回秋田県大会県北地区予選能代山本大会は、12月24日(土)に能代市文化会館で行われました。

本校からは、管打七重奏チームと木管三重奏チームがエントリーし、日頃の練習の成果を披露しました。どちらのチームも22日の激励会での演奏よりもはるかに緊張感を保った演奏ができました。

木管三重奏チームは、1月21日(土)にあきた芸術劇場ミルハスで行われる秋田県大会への出場権を獲得しました。県大会での好演

を期待しています。



## 【結果】

◇能代東中・管打七重奏 銅賞

熊谷沙都、幸坂成珠、愛澤拓真

加賀谷歩、柴田昴、塚本明日人

藤原伊吹

◇能代東中・木管三重奏 金賞

(地区代表)

加藤友芽奈、深谷結唯、松山翔

## 生徒会役員任命式・引継ぎ式

新生徒会役員任命式・引継ぎ式が、1月18日(水)に行われ、新しい専門委員長、副委員長、応援団長などが任命されました。

新役員は、次ページの一覧に、また、新役員からの一言は、3ページに記載しました。

1月・2月の主な行事

- 16日(月) 冬休み明け集会 3年実テVII  
教育相談週間～20日
- 17日(火) 放課後学習会⑧  
郡市一斉数学テスト 部活休養日
- 18日(水) 生徒会任命式・引継式
- 19日(木) 専門委員会
- 20日(金) 避難訓練(火災) 英語検定
- 21日(土) 県アンサンブルコンテスト(ミルハス)
- 23日(月) 学校評価部門会議～2/4
- 25日(水) 職員会議 部活休養日
- 30日(月) 新入生学校説明会
- 2月
- 1日(水) 3年実テVIII 放課後学習会⑨
- 2日(木) 入試・願書受付(～2/7)
- 8日(水) 放課後学習会⑩
- 9日(木) 入試・志願先変更(～2/13)
- 11日(土) 建国記念の日
- 14日(火) 学校運営協議会
- 15日(水) 集金日
- 16日(木) 集金日
- 18日(土) 部活テスト休み～20日
- 20日(月) 職員会議
- 21日(火) 1・2年校内テスト、3年実テIX
- 22日(水) 学年末PTA
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 入試・通信制の課程一次出願(3/3)
- 27日(月) 専門委員会

令和5年度 生徒会役員一覧

生徒会長	大越 理玖
副会長	鎌田 和奏
事務局長	佐藤 健心
事務局員	鵜木 祐安 小林 葉菜 高橋 潤太
生活委員	小杉山楓音 小林 翔
文化委員	加藤友芽奈 大塚 拓武
衛生委員	加賀谷桜雅 戸松 美羽
JRC委員	酒巻裡娃奈 福原 凱
応援団長	堀井 惇世
副団長	仁平 優月 松山 翔
幹部	鵜木 祐安、加藤友芽奈 工藤 竜牙、塚本 紗矢 深谷 結唯、堀内 飛駕 安田 拓真(旗手) 三浦 蓮(太鼓)



どうでもいい話

「なぜウィーンは音楽の都か」

先日、「社会科の時間」にウィーンが音楽の都と呼ばれていることを生徒たちが知らなかった」と門間先生がぼやいていた。そこで、今回は「なぜウィーンは音楽の都なのか」について書いてみる。それは、神聖ローマ帝国の皇帝位にあったハプスブルグ家の帝都であったことに関係がある。

1700年代後半に帝位にあったヨーゼフ2世は、啓蒙専制君主として知られ、音楽愛好家であり、ハイドン、モーツァルト、ベートーベンなどドイツやイタリアから吸い寄せられるように著名な音楽家が集まってきた。なぜか。仕事があったからである。

もともと音楽は、カトリック教会と深い縁があって、ミサの音楽が盛んであり、教会では市民もこうした音楽を聴くことができた。また、当時のウィーンでは、貴族だけでなく市民にも演奏会の鑑賞を奨励したため、音楽の愛好者は貴族だけでなく、市民にも増えていった。このように市民層に愛好者が増えたため、音楽家(作曲家)の仕事が創出されたのである。

また、楽譜の印刷屋もあり、作曲家にとっては、ウィーンにすることで出版にも有利であった。また、楽器製作者も増え、音楽ウィーンというブランドが成立したのである。

生徒会長 大越理玖さん

これから、生徒会長として東中の生徒会の日常活動を盛り上げていこうと思います。今まで、先輩たちと活動してきた経験を生かして、先を見た行動を心がけ、全校生徒の意見を尊重しながら、よりよい東中を作り上げていきたいと思っています。ご協力、よろしくお願いします。

事務局長 佐藤健心さん

会長、副会長のサポートをしっかり頑張りたいと思います。

生徒会での話合いや意見交換がスムーズに行えるように頑張りたいと思います。

事務局員 鵜木祐安さん

生徒会事務局員として、全体を見て行動することに気を付けていきたいと思っています。

学校全体のことをよく見て、いろいろな視野をもって行動していきたいです。東中が活性化するよう、協力し合って頑張ります。

事務局員 小林葉菜さん

あいさつや日常生活でも生徒会執行部員として恥ずかしくないような生活を心がけたいと思います。

少しでも先輩の役に立てるように一つ一つの仕事に全力で取り組む姿勢を大事にしたいです。よろしくお願いします。

事務局員 高橋潤太さん

これから心がけたいことは「素早く、正しい行動がとれるようにする」ことです。新1年生のお手本となれるように正しく行動できるようにしたいです。また、執行部の一員として、素早い行動を身に付け、物事を段取りよく進められるようになりたいです。

応援団長 堀井惇世さん

僕は、全員が心を込めて声を出すことが大切だと思います。声が小さい人も、声を出すのが嫌いな人も、全校の全員が応援団員であることを自覚し、みんながお互いに応援し合う応援団を目指して頑張ります。

生徒会副会長 鎌田和奏さん

会長の理玖さんをサポートしながら、これまでの執行部の経験を生かして、東中がよりよくなるよう尽くしたいと思います。全校の前での発表の機会ややるが増えると思いますが、責任をもって、自分の役目を果たしたいと思います。全校の皆さん、ご協力、よろしくお願いします。

生活委員長 小杉山楓音さん

明るくハキハキとしたあいさつが響く学校にしたいと思っています。

委員会活動の放送では、分かりやすい声で話したり、全校の皆さんが楽しめる企画を考えたりして盛り上げたいです。

文化委員長 加藤友芽奈さん

文化委員会での役割を自覚し、日常活動では、委員会の皆さんと協力して役割を果たしたいと思います。全校の皆さんが文化委員会の活動に興味をもってもらえるよう取り組みたいと思います。

衛生委員長 加賀谷桜雅さん

衛生委員の仕事は、健康観察、配膳当番など目立たないけれども大切な日常の仕事が多いです。僕が先輩たちに教えてもらったように、後輩にも仕事を教え、協力して頑張りたいと思います。

JRC委員長 酒巻裡娃奈さん

ペットボトルキャップ集めと各種の募金活動の呼びかけに力を入れたいと思います。後期はOgの時もあったので工夫して呼びかけたいです。花壇の世話も今年のようにできたら、と思います。

## 令和4年度 新体力調査結果

スポーツ庁が全国の小学5年生と中学2年生を対象に実施した「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」の本県分析結果を公表しました。これと同様の検査を1年生、3年生も行っていますので（検査は4月実施）、秋田県平均との比較をしてみました。

	1年生		2年生		3年生	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
握力	□	□	□	□	□	□
上体起こし	△	□	□	□	□	□
長座体前屈	△	▲	△	□	△	□
反復横跳び	△	▲	□	□	□	□
シャトルラン	▲	◎	□	□	□	□
50m走	△	▲	□	□	□	□
立ち幅とび	△	□	□	□	□	□
ハンドボール投げ	▲	□	△	□	△	□

【秋田県平均との比較】 ◎検定値平均+2以上 ○検定値平均+1～+2

□検定値平均±1以内 △検定値平均-1～-2 ▲検定値平均-2以下

本校では、今年度、全体的に「柔軟性」「運動を調整する能力、巧緻性」に課題が見られました。また、1年生の数値が気になりました。

スポーツ庁政策課によると、令和元年度調査から連続して体力合計点が低下している結果とのことです。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中で、小学生の外遊びの減少、小・中学生のスマホ、パソコンなどの視聴時間の増加などに原因がありそうです。

学校の教育活動でもこのことを念頭に、運動機会の確保や運動促進の取組をしておりますが、ご家庭でも生活スタイルの見直し、運動機会の確保等にご協力ください。

【参考】令和4年スマートフォン、インターネット利用実態調査（11月調査）

「自分専用のスマートフォン等通信機能付き端末を持っている」のは、県平均92.9%に対し、本校平均は94.0%です。

「スマートフォン等の利用時間」は、通話、メッセージ、動画視聴、ゲームとも、平日では県平均を下回っていますが、休日は本校の平均使用時間が多い状況です。

## ＝雑巾の寄贈がありました ありがとうございます＝

本校生徒のご家族から、たくさん雑巾の寄贈がありました。（「名前は出さないで！」とのことでしたので紹介は控えます）新型コロナウイルス感染予防のため、雑巾の使用量が増えており、大変ありがたく思っております。ありがとうございました。